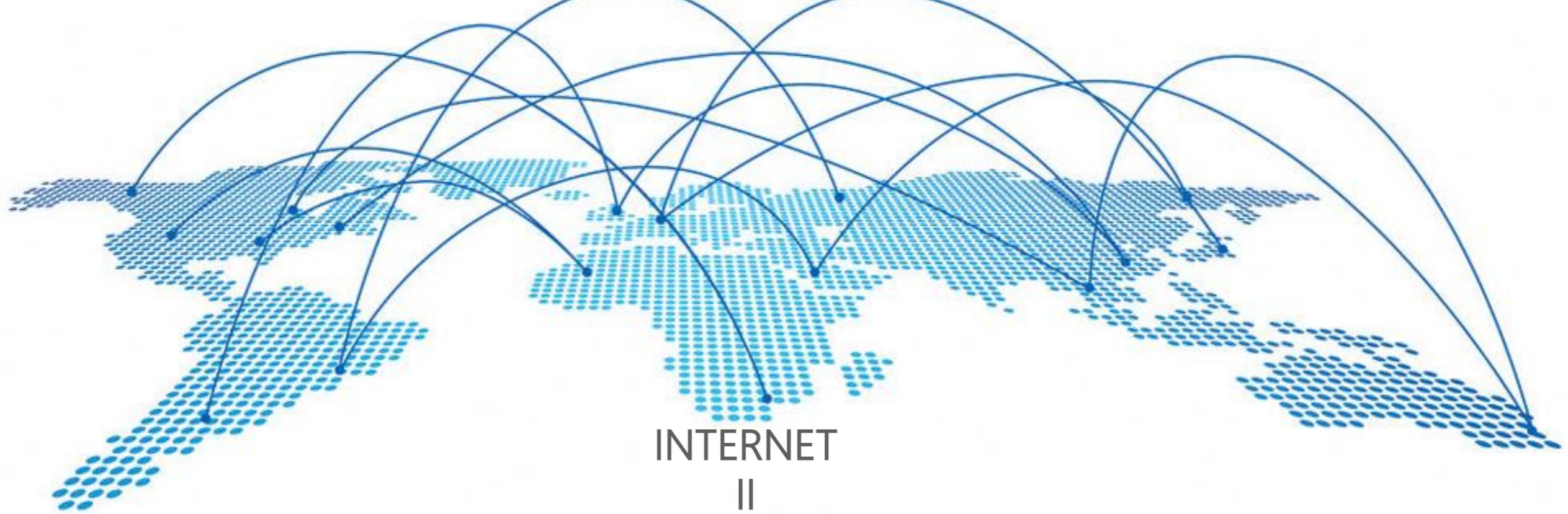


地 地産 FINDER

より気持ち良い社会の実現のために
"農家を全力で応援する" 地産システムのご提案

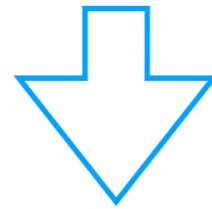
2021.01.26 株式会社PROPELa



INTERNET

||

時間と空間を「無効化する」巨大な道具



INTERNET

||

時間と空間に「フォーカスする」親密な道具



地域農業の課題解決

「いつ、どこで、なにが、どれだけ採れるか」と
「いつ、どこで、なにを、どれだけ欲しいか」を
時間と空間でマッチング。

地域内でそれが出来たら、、、

「地産地消」は「発見」できる！

探していた「つくる人」「つかう人」が実は近くにいると気付く。

しかも、互いに求めたタイミングで繋がれたら、
きっと地域がワクワクしはじめる。

地産FINDERの実証実験

実証実験はとてもシンプル。

生産者は「もうすぐ出来るよ、出来たよ」と **地産NOTE** で発信し、
需要者は必要なものを **地産FINDER** で発見。商談もチャットで行えます。

その後の作物の配送手段は自由。宅配便か、自前配送か、市場預けか、
どんな手段が使われたのかを教えてください。これらを通して、
どのような頻度でニーズがマッチし、コミュニケーションが生まれ、モノが動くかを検証します。



生産者 <発信> 栽培記録を「シェア」すると、探していた需要者に情報が届く。
<発送> タイミングと条件が合えば受注し発送。”toB”直売販路開拓に。

需要者 <発見> 欲しい品目とタイミングを入力し、対応可能な生産者を検索。
<発注> 条件の合う生産者に直接オーダー。近所なので直接のお届けも。

私たちPROPELa(プロペラ)は、こんな会社。

キャッチコピー

CULTIVATE YOUR FUTURE
ミライを、農(たがや)せ。

ミッション・ステートメント

Cultivateという言葉は、Cultureと同じ語源を持っています。
土をたがやすという行為から人は文化をつくってきたのです。

ひとりひとりが自分らしい「生き方」に向き合う変化の時代に、
私たちは、それぞれの自己実現と新たな結びつきを応援したい。

食と農に関わる社会課題解決を通して、地域の文化、そして
この世界の未来をより豊かに彩ることに貢献して参ります。



松崎暢之 Nobuyuki Matsuzaki
事業創造士・中小企業診断士

事業創造のスペシャリスト。

ヤマトHDグループにて、6万人が従事する独自の流通網の価値を再定義。
過疎や高齢化による買物困難者のために”宅急便のエリア内当日配送スキーム”を確立させ、
40社以上のネットスーパー事業化に成功、全国シェアトップに導く。

2008年には17万人のグループ内で「最短、最年少」で社内カンパニープレジデントに就任。
年商30億円の事業を60億円規模に拡大させ、社内問題化していた離職率を
10%台から1%台に大幅改善させる。

2013年、株式会社オンサイドを設立。

「事業をそだて、次代につなぐ」をスローガンに、ノウハウ提供型コンサルではなく
あくまで現場での事業創造を中心に据えて経営者に伴奏する。

2020年、新規事業として愛犬と過ごす農村キャンプ場 Out Tail Dog Campを館山市にオープン。

2018年よりPROPELa社のパートナー。左脳担当。

1970年、茨城県日立市出身。



山中祐一郎 Yuichi-ro Yamanaka
建築家・デザイナー

デザイン思考の右脳人間。

大学卒業後に渡英し、Architectural AssociationでShin Egashiraに師事。

アフリカ、ユーラシアの4つの大河を陸路で巡り、

古代文明と現代辺境の放浪を通して、環境と人間との関係性について考察を深める。

帰国し内藤廣建築設計事務所に勤務後、1999年、S.O.Y.建築環境研究所を設立。

「空間デザイン」の領域では、建築設計をベースとしてランドスケープ、家具、プロダクト、
ハウスメーカーの商品開発まで横断的に活動を展開。グッドデザイン賞など受賞多数。

2020年には Architizer Architecture+Woodにて、世界中の木造建築から投票で第一位を獲得。

一方、2013年より「時間デザイン」の研究に着手し、2016年、株式会社PROPELaを設立。

農家である父方実家の後継問題を通して日本の農業の様々な課題と現実を認識。

建築家として、農と食の産業構造が抱える課題解決に取り組むことを決意する。

2019年のアグリテックアワード受賞を契機に当企画を事業化し、邁進中。

1972年 栃木県小山市出身。